

いまじゆく IMAJUKU コミュニティ IMAJUKU だより

発行/今宿地区コミュニティ推進協議会

事務局/今宿公民館 Ⅸ 22-8877

発行責任者/広報部長 石丸 栄

新年のご挨拶

今宿地区自治会連合会
今宿地区コミュニティ推進協議会

会長 川本 一夫

活気ある今宿地区を目指そう

ゆく年、くる年 昭和六十三年、西暦一九八八年の末広がり、干支の辰年を迎え、風雲雨を呼び風を起し昇天。その勢いはさながら繁榮発展する郷土徳山市今宿地区のごとく……。地域住民それぞれ明るく快活にして、コミュニティ活動を通じ、ぬくもりと安らぎのある地域づくりに邁進しており、慶びにたえません。一万二千人参加の今宿祭りを初め、大運動会など類を見ない盛会は、大いに誇るに足りるものと存じます。



しかし、時代は日進月歩、市においても二十一世紀に向けて基本構想作成、今宿地区としても停滞は許されません。今宿地区は、工場地域・市

街地・田園地域等を抱いている関係上、円高ドル安などの経済環境にも柔軟に対応し、懸案事項である運動公園、新地区画整理事業、福祉充実等行政面でも遅れをとらないよう地区出身の坂本議員共々力を合わせて邁進する所存でありますので、宜しく力添えをお願い申し上げます。

本年は、特に新しい今宿公民館長を迎え、今宿地区住民相互の連携強化を計り、龍接虎搏にちなんだ活気ある一万二千人の町をつくりましょう。おわりに臨み、地域のよきなき発展と住民各位の益々のご健勝を祈念し、新年初頭のご挨拶といたします。

住みよい町をめざして

”ウワサ”を正す実践を

教育委員会同和教育室 社会教育主事 熊本芳郎

「JAROって何じゃろ」というテレビスポットを見たことがありますね。これは、日本広告審査機構の略号で、広告会社が集まり、誇大広告や不当表示等広告の自主規制をしようという機関です。また広告に関しては、消費者を守るための法律もあって、正しい情報が国民に流れる様になっていきます。このことは裏を返せば、大衆は情報に踊らされやすいということです。便利な情報化時代ですが、「口コミ」や「ウワサ」も含

めて、何が正しいかを見抜く目を持ちたいものです。私達は、身近かな、特に自分の利害に関したニュースがあれば、それを自分の都合の良いように人に伝えるという習性があります。「ウワサ」がそれで、聞いた方も何の疑いもなく信じ、次の人へ伝えるということが多いようです。したがって「ウワサ」は正しく伝わることはまずあり得ないのが現実です。たかが「ウワサ」と軽くみることがありますが、これが

人権にかかわるようなことであれば大変な問題ですね。同和問題における誤った認識とその言い伝えが今だに残っているのも、この習性によるものです。私達は「ウワサ」をうのみせず一歩立ちどまり、真実であるかどうかを自分の立場で確かめる余裕を持つこと、また「ウワサ」を広めずにはおれない自分の弱さを見つめそれを断ち切る強さと誇りを持った人間として生きること考えたいものです。地域づくりの中で、そのための話し合いができるようにしていくことも、同和問題解決への実践の一つです。

今宿公民館 新館長に

藤井貞三氏



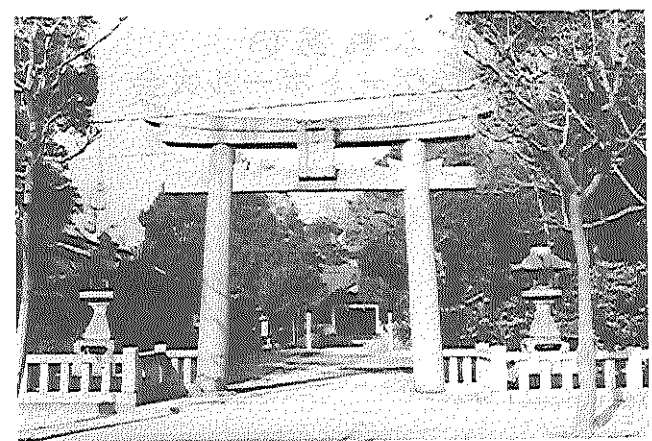
昭和四十六年四月開館より公民館長として長年にわたりご活躍をされました藤本秀雄さんが、健康上の理由で十一月三十日付にて退任されました。後任として、今宿地区子ども会育成連絡協議会会長、コミュニティ推進協議会理事、民生委員等でおなじみの緑町三丁目藤井貞三さんが十二月一日付で就任いたしました。藤本前館長さん長い間ごころうさまでした。また、藤井新館長さん今宿地区発展のため、よろしくお願ひいたします。

婦人会からのお知らせ

- 子宮ガン検診(乳ガン) 二月十六日(火)
- 受付 13時
- 今宿公民館
- ・受診料 半額補助
- ・早期発見 早期治療 全員受診しましょう。
- チャリティ
- ダンスパーティー
- ・一月三十日(土)
- ・会費 千円
- ・社会福祉センター
- 健康をかねて踊ってみませんか!!

今宿地区の文化財

第二回 熊野神社



伝えによると、推古天皇の二年(五九四年)紀州熊野本宮より勧請(かんじょう)し本宮権現として創建したということです。

紀州熊野本宮のあった田辺の地名をとって、その時に徳山を田辺庄と名付けたりともいわれれています。室町時代、大内氏が周防・長門の守護になり

▲現在の熊野神社
かかって神社の境内は海に面していました。江戸から明治に変わるころ、そこに砲台が設けられたこともあり、その後、徳山港の開発で大正十五年に埋め立てられました。また、樹木が繁り、権現の森として親しまれていたのも、昭和二十年七月の戦災や付近の開発で焼けたり切り倒されたりして、昔の面影はなくなってしまうました。

資源ゴミを考えよう

ごみの中にも、ちょっと気をつければ資源ゴミとなるのがたくさんあります。新聞・雑誌・ダンボール・金属類・空きびん等です。

今宿地区でも多数の団体が資源ゴミの集団回収を行っています。お近くで実施されるときは、ぜひご協力下さい。

集団回収実施団体	集積場所
今宿婦人会	十三ヶ所
西北山子供会	北山公園西入口
月丘町 一・二・三丁目子供会	①加藤機工前 ②岡田原自治会館前 ③小林美容室前
岡田町子供会	東岡田原公園東側あき地
蓮ヶ谷子供会	ファミリーマート北側あき地
都町一・二丁目子供会	①内山松宅前 ②今宿南部自治会集会所前
相生町一・二丁目子供会	①森次金物店前 ②柳駐車場前
今宿一・二丁目子供会	今宿公園
土越子供会	戸田宅前三差路
今宿三丁目子供会	徳大建設前
権現町子供会	権現町公園

わが自治会紹介



西松原1・2丁目

会長 村川正夫

△第三回▽

よい思い出八幡様の祭り

西松原といえば、徳山の東松原と同様に海に面し、江戸時代から参勤交代の街道としてなじみの所で、徳山ソーダの石灰石の音と共に栄えた町かと思われまふ。

今では徳曹の環境整備と都市計画のお陰で住み良い町となり、北は旧2号線、斜めに新幹線、南はJR山陽本線に挟まれています。

日夜騒音の中で仕事をする事業所も多くなり、住居地としての環境は悪くなりましたが、「住めば都」のたとえのごとく、古里としての愛着があり、町内のみなさん共々町づくりに努力しております。

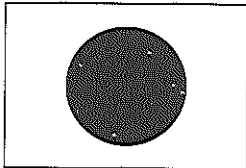
その中で住民の最大のコミュニティケーションの場となっているのが、五月の八幡様のお祭りです。西松原一・二丁目

西松原三・四丁目、沖見町の三自治会が、宮総代を中心に各町内順番で行事を担当し進めています。

まず、各町内の総代さんの寄付集めから始まり、竹・縄・半紙などによる境内の飾りつけ、土俵づくりそしてみこし準備と、総代さんや役員のみなさんご苦労は大変なものです。

この祭りの最大行事は、幼児から六年生までの学年別三人、五人抜き相撲です。昔は女の子は土俵に上がれないというのがしきたりでしたが、世の中も変わり今は女の子も活発に参加しております。

大人になったとき、この祭りや子供相撲がよい思い出となるような、そんな古里にいつまでもしたいものです。



建国記念の日奉祝大会

< 式典 >

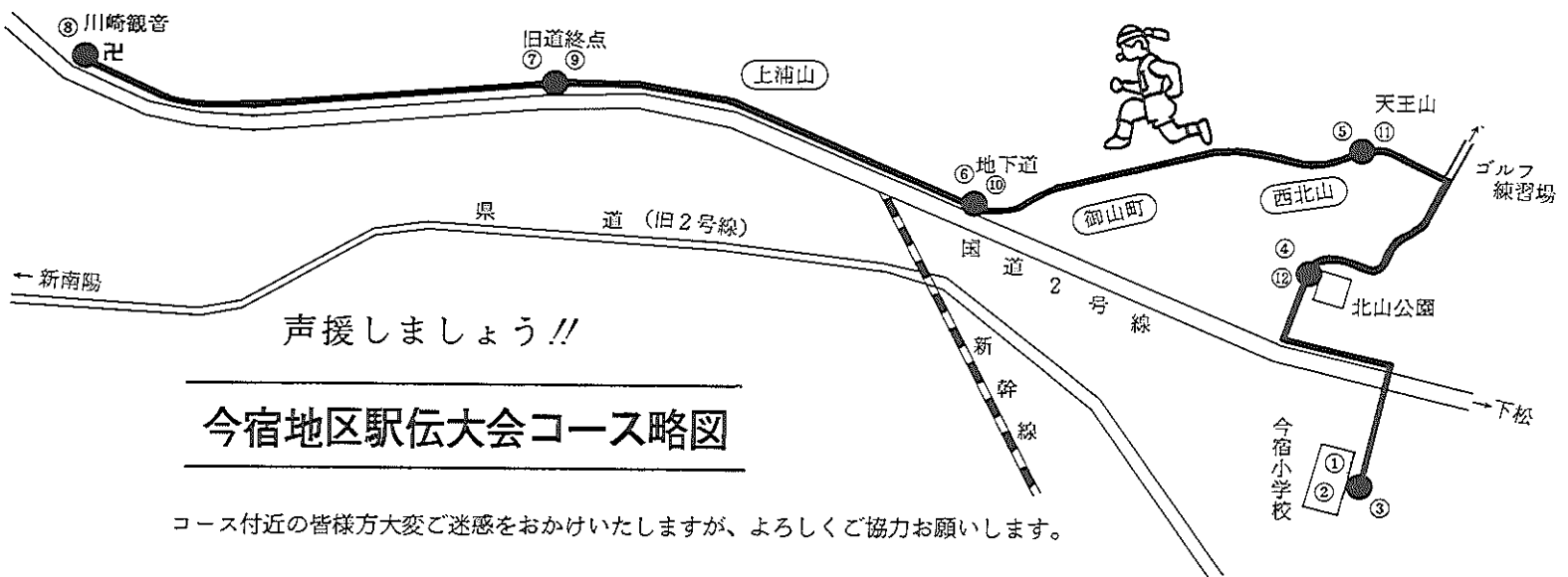
今宿小学校グラウンド
9時～9時30分
(雨天の時は今宿小学校講堂)

お誘い合わせの上みんなで
参加し、お祝いしましょう!!

< 協賛行事 >

- (1) 地区対抗駅伝大会
10時30分 スタート
コースは今宿小学校グラウンド～北山公園～川崎観音往復
- (2) 子どもマラソン
10時から 今宿小学校グラウンド
- (3) ふれあいゲートボール大会
10時から 徳高球場
- (4) ぜんざい会
競技終了後、今宿小学校グラウンドにて
(雨天の時は式典終了後)

主催 今宿地区コミュニティ推進協議会



今宿地区駅伝大会コース略図

コース付近の皆様方大変ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくご協力お願いします。